

藤久保地域拠点施設について

藤久保児童館

三芳町子育て
支援センター

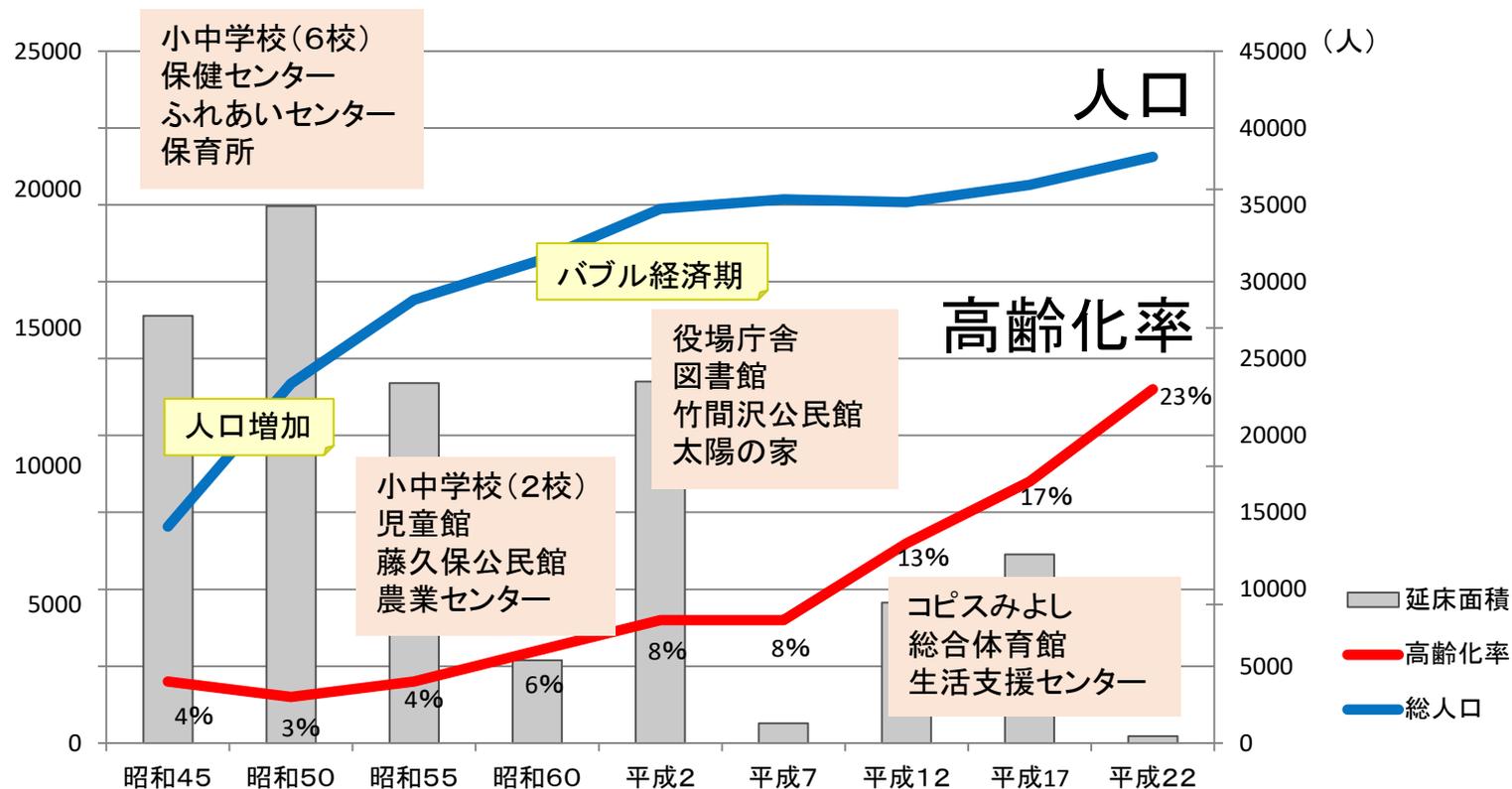
エーヌ薬局藤久保店

三芳町立中央

文

人口と高齢化率、公共施設整備状況

延床面積(m²)



- ・高度経済成長による人口増加と共に多くの施設が建設
- ・多くの施設が築30年以上経過しています。

藤久保地域の公共施設の現状

| 施設名称 | 設置年 | 築年数 | |
|---------------|-------|-----|--|
| 藤久保小 | 昭和46年 | 47年 |  |
| 藤久保第2学童保育室 | 昭和46年 | 47年 | |
| 保健センター(出張所含む) | 昭和54年 | 39年 |  |
| 藤久保児童館 | 昭和56年 | 37年 | |
| 商工会館 | 昭和56年 | 37年 |  |
| 藤久保公民館 | 昭和58年 | 35年 | |
| 図書館 | 平成2年 | 28年 |  |
| 藤久保学童保育室 | 平成10年 | 20年 | |
| 子育て支援センター | 平成13年 | 17年 |  |

施設の多くが10年程度で建替え、修繕などを行う必要があります。

藤久保地域拠点における公共施設

藤久保小学校

藤久保児童館

学童保育室(藤久保第1・第2)

子育て支援センター

ファミリーサポートセンター

図書館

藤久保公民館

保健センター

藤久保出張所

※導入を検討する施設

ふれあいセンター

商工会館

社会福祉協議会

民間施設



この地域の公共施設をまとめて再整備していきます

これまでの取組について

- 平成27年度 藤久保公共施設ワークショップ
(複合化の可否やコンセプト、あったらいい機能について)
- 平成28年度 まちづくり懇話会
- 平成29年度 民間企業との対話 (民間資金活用による施設整備の調査)
- 平成30年度 **藤久保地域拠点施設基本構想**策定



基本理念

三芳町立久保店

三芳町子育て
支援センター

～集い・学び・育つ～
輝く未来創造拠点

人が集まり、学び、ともに育つことで、人と人のつながりができ、一体となって未来を創造していこうというイメージ

基本方針

1 公共施設等の複合化と安全 安心で環境に優しい賑わい・ 交流の場の創出

- ①複合化により子どもから高齢者まで世代を超えた多くの人
が交流する賑わいの場とします。
- ②安全安心に利用できるように、災害に強く、環境負荷等に
配慮した施設とします。

基本方針

2 機能連携による教育、子育て、 芸術文化、健康・福祉のさら なる充実

- ①子ども読書活動、児童館事業、健康事業、協働のまちづくりなど、多様な機能が連携することにより相乗効果を生み出し、子育て、芸術文化、健康・福祉をさらに充実させます。
- ②学校と多様な機能が連携することで、地域で育む場を作り上げ、特色ある教育活動を推進します。

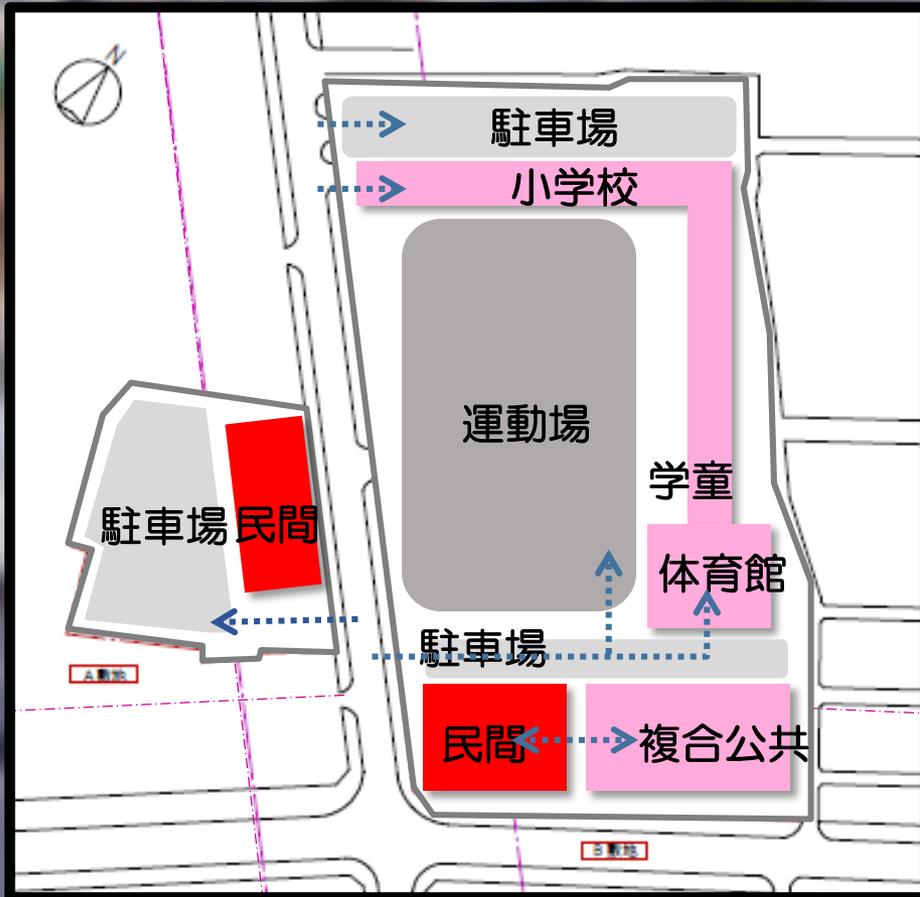
基本方針

3 民間活力を導入した地域の活性化と財政負担軽減の両立

- ① 公共施設と民間施設の複合化により利用者の利便性向上と地域活性化を実現します。
- ② 複合化による建設・管理コストの軽減だけでなく、民間活力を導入することでさらなる財政的な負担の軽減を目指します。

配置構成イメージ

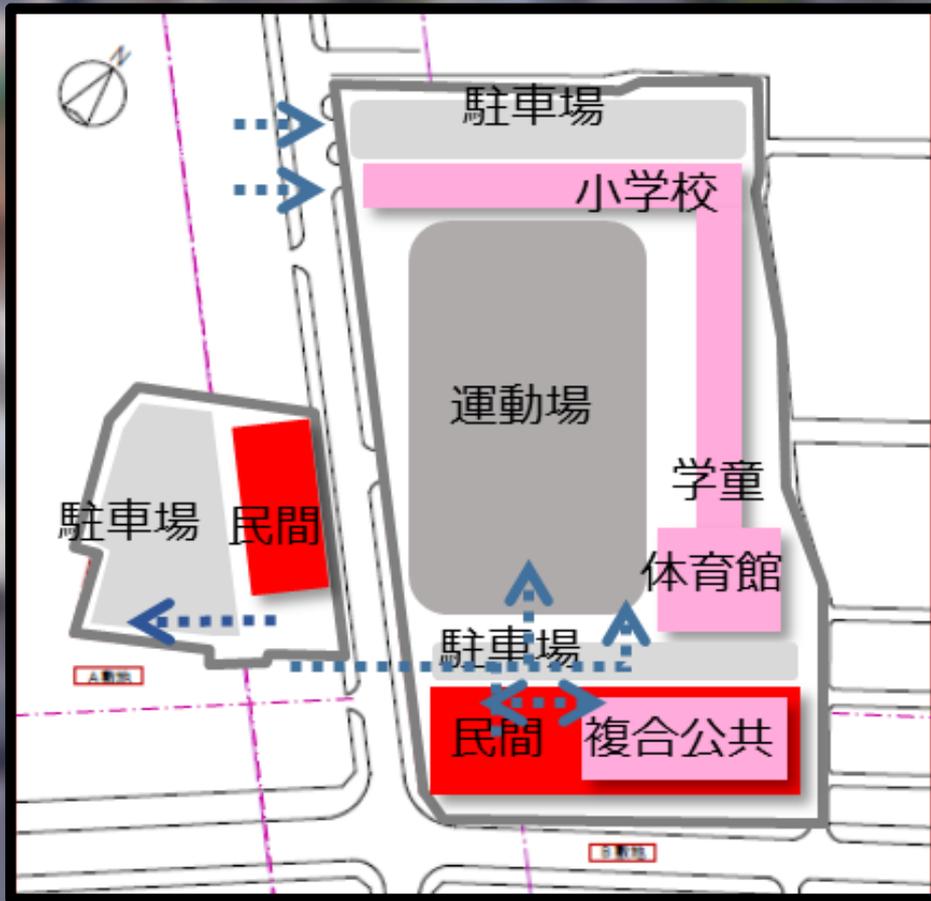
A 学校・複合分離型



小学校、複合公共施設、民間施設をそれぞれ分離して配置したモデル

配置構成イメージ

B 民間・複合一体型



民間が複合施設整備
を行い、必要機能を
町が借上げるモデル

配置構成イメージ

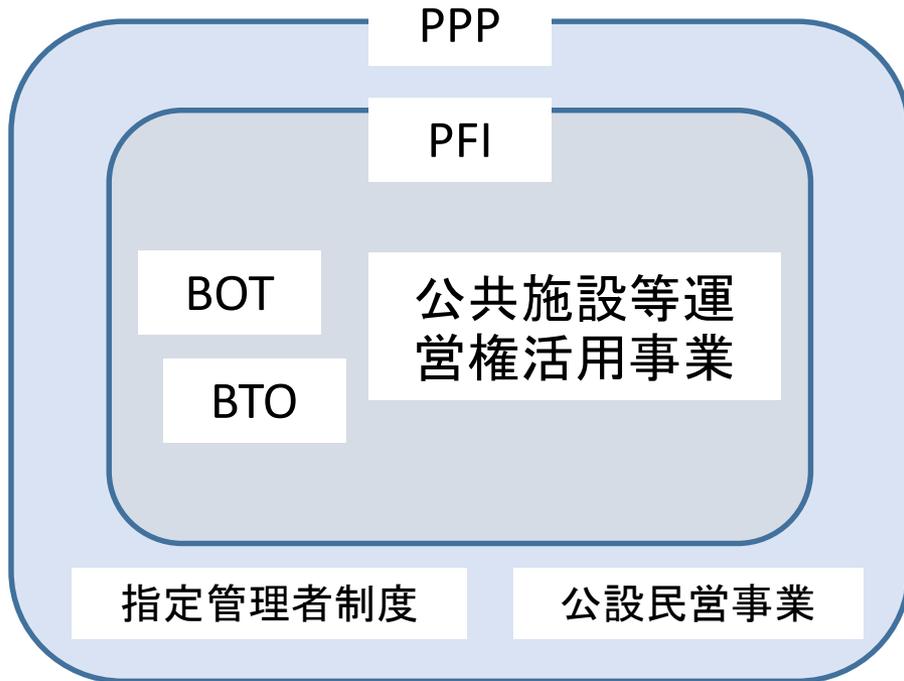
C 学校・複合一体型



学校と公共機能の
複合型による複合
公共施設モデル

事業手法

官民連携手法 (PPP/PFI) の導入



官民連携手法

【PPP(パブリック・プライベート・パートナー)】

PFI(プライベート・ファイナンス・イニシアティブ)

民間事業者の資金・ノウハウ等を活用した公共事業の手法

BTO(建設→所有権を公共に移転→維持管理運営)

BOT(建設→維持管理運営→所有権を公共に移転)

【DBO(デザイン・ビルド・オペレート)】

DBOはデザイン・ビルド・オペレートの略であり、設計・施工及び維持管理運営を一体的に発注する方式である。

【定期借地権型事業】

公有地に定期借地権を設定し、民間事業者が土地を借り上げて事業を行う手法である。整備後は、その公共床を借り上げ、賃料を支払う。

事業手法

官民連携手法 (PPP/PFI) の導入

| 事業手法 | | 設計・建設 | 維持管理 | 運営 | 資金調達 | 施設所有 |
|-----------|-------|-------|------|------|------|------|
| 従来型公共事業方式 | | 町 | 町 | 町 | 町 | 町 |
| PFI方式 | BTO方式 | 民間 | 民間 | 民間/町 | 民間 | 町 |
| | BOT方式 | 民間 | 民間 | 民間/町 | 民間 | 民間 |
| DBO方式 | | 民間 | 民間 | 民間/町 | 町 | 町 |
| 定期借地権方式 | | 民間 | 民間 | 民間/町 | 民間 | 民間 |

複合施設参考例－1（志木市立志木小学校・いろは遊学館・いろは遊学図書館）



■建物概要

用 途：小学校
公民館
図書館

構 造：地上3階建て
整備時期：平成15年



見通しのよいガラス張りの校舎



小学校のテラスと図書館の入口が
近接する2階には警備員が常駐

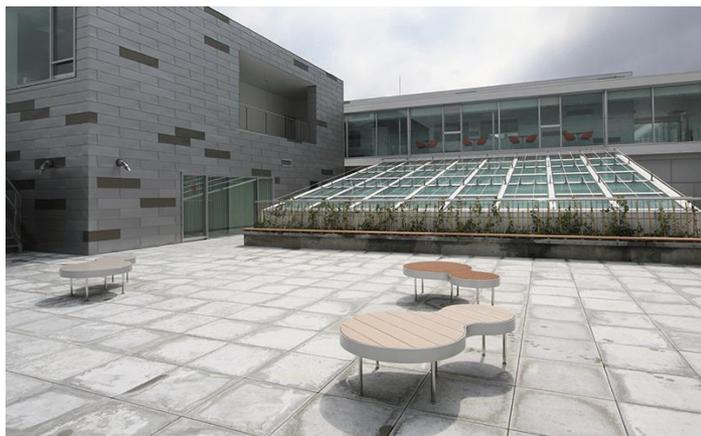
複合施設参考例－ 2 （塩尻市立市民交流センター えんぱーく）

■建物概要

用 途：図書館
子育て支援センター
交流エリア（会議室・ホール・市民サロン）
学習室
民間オフィス

構 造：地上5階建て

整備時期：平成22年



今後の予定

2019～2020 基本計画等

2021 事業者の選定

2021～2022 設計

2023～2025 工事

約**7～8**年後に共用を開始できるように進めていきます